

# PFAS (有機フッ素化合物)



## 地下水・水道水汚染から 市民の命と健康を守ります 日本共産党

### 多摩地域—— 水道の井戸水から多数検出

発がん性、妊婦の生殖への影響、低出生体重などの可能性が指摘される有機フッ素化合物(PFAS)が、多摩地域で水道水に使われる井戸水から広範に検出されていることが明らかになっています。東京都水道局の調査によると多摩地域の30市町村のうち21自治体40浄水場に広がっており、すでに11の浄水施設、34本の井戸で取水が停止されていることが報道されています。府中市では府中武蔵台浄水場が2019年から取水停止になっています。

### 国、都は汚染拡大の防止 健康を守る手立てを

PFASは、自然界でほとんど分解されないため、長期にわたる人体への影響が懸念されます。地域住民の不安が広がり、血液検査などの取り組みも行われていますが、国、都として汚染の拡大を防ぎ、健康被害から住民を守るための手立てを取るべきです。

#### PFASって何？

PFASは撥水加工などで多くの製品に使用されているほか、航空事故の泡消火剤としても使用され、化学工場や米軍基地周辺で深刻な汚染が見つかっています。

#### 府中市の PFAS・PFOA 濃度

2022年10月～12月 単位はng/L

	原水	浄水
若松浄水場	★41	★12
府中南町浄水場	7	<5
府中武蔵台浄水場	取水停止	
幸町浄水場	取水停止	

東京都水道局のホームページから作成  
<5は基準値の5ng/L 未満  
★は監視強化中の浄水場

国や都に  
対応せよ



武蔵台浄水場は PFAS 高濃度検出により、幸町浄水場は工事のため 2023年現在は取水停止

多摩地域の日本共産党市議による都庁申し入れ



日本共産党 府中市議予定候補  
**からさわ 地平**

○1989年長野県生まれ。東京農工大学卒。17年、21年都議選に立候補。趣味はエレクトーン演奏。新町在住。



### 水の安全・安心へ 日本共産党は提案します

- 水源の井戸水を定期調査し、PFAS が検出されている水源井戸は運用、取水を停止すること。やむなく使用する場合でもできる限り PFAS を除去すること
- 都水道局所管の上水用地下水だけでなく、災害用井戸、農業用井戸、飲用に供する井戸などについても調査を行い、必要な手立てを取ること
- PFAS による地下水汚染の原因調査を行うこと。特に恒常的に泡消火剤による消火訓練を行ってきた横田基地周辺を調査すること
- 国や都として大規模な PFAS の血中濃度の疫学的調査を行うこと。PFAS についての情報提供と注意喚起を行うとともに、汚染についての調査結果も情報提供を徹底すること。